

KANUMA NO MEISHO

# 鹿沼の名匠

## 増形 早苗

ますがた

さなえ



### 増形 早苗

増形さんは、栃木県の伝統工芸品として認定されている「鹿沼箒」と「きびがら細工」製造職人で、これらの作品は、大正7年に創業した祖父の伝統技術が継承され、全国でもその技術のある職人は数少ない状況です。鹿沼箒は、その素材について、鹿沼の箒モロコシ、柄竹は高知の黒竹を使用することに徹底的にこだわり、販路、認知度も全国に展開しています。

きびがら細工は、湿気のない時期(8月～5月)に箒モロコシの端材を利用してできる作品で、干支の十二支や鶴・亀があります。

きびがらの「選別」に始まり、「部品作り」「組立て」、「編み」、「仕上げ」の工程で、長年培った経験と技術で作製されます。

増形さんは、伝統工芸品に携わる職人として強い自覚を持ち、さらなる高みを目指すために全国の名匠と積極的に交流し普及活動も進めています。今後も、「手に取るお客様が喜んでいただき鹿沼の名匠にはじない作品を作っていきたい」と抱負を語っています。

◆ 鹿沼箒／きびがら細工製造

★ 鹿沼市